

投資サービスセンター

投資委員会事務局

首相府

555 VipavadeeRangsit Road, Chatuchuck, BKK 10900 Tel. 0 2553 8111 Fax: 0 2553 8222



INVESTMENT SERVICES CENTER

THE BOARD OF INVESTMENT

OFFICE OF THE PRIME MINISTER

プレスリリース/ PRESS RELEASE

第 38/2564 (Aor.11) 号

2021 年 5 月 5 日

BOI は 21 年第一四半期の投資額が 120 億バーツ以上にのぼると発表

ポストコロナの経済回復により、「医療・電気機器関係」の成長

BOI は 2021 年第一四半期の投資奨励申請額が 120 億バーツ以上にのぼると発表した。これは昨年度の第一四半期と比べると 80%の成長であり、医療及び電気機器業界の成長がコロナウイルスにもかかわらずあり、東部経済回廊（EEC）が、投資家の間では人気を保ち続けていることを示している。

投資委員会（BOI）長官のドゥアンジャイ・アッサワジンタチット氏は、以下の様に述べている。2021 年第一四半期（1 月～3 月）の投資奨励申請は、401 事業、金額ベースで合計 1,233 億 6 千万バーツで、2020 年第一四半期と比較すると事業数及び投資金額共に成長しており、事業数の成長率は 14%、金額ベースの成長率は 80%となっている。

経済ドライブのメカニズムとなる対象産業グループへの投資額は 74 億 8,300 万バーツであり、奨励申請額が多いもの順に 2 分野を挙げると、1) 医療産業：18 億 4,300 万バーツ、前年同期比 100 倍以上増、2) 電気製品、電気機器産業：17 億 4,100 万バーツ、前年同期比 64%増、であった。

「医療産業の継続的な成長の主要な要素は、コロナウイルスの状況により、医療分野の製品への需要が高まることで、タイ国への投資が拡大する結果となっている。更に、電気製品、電気機器は、コロナ蔓延防止の時代に即した業務トレンドである、ワークfromホームの結果による S カーブ成長群中の産業のためと、継続的な製造拠点移動の結果による。」と BOI 長官は述べた。

国外よりの直接投資（FDI）に関しては、奨励申請は、191 事業、金額ベースで 619 億 7,900 万バーツ、前年同期比で成長率 143%であった。金額ベースで投資奨励額が多かったトップ 3 の国は、韓国、中国、シンガポールで投資額は僅差であった。尚、韓国よりの投資は、医療産業面での大型合弁事業により、本四半期では増加している。

金額ベースで最大の投資エリアは、東部経済回廊（EEC）であり、奨励申請額は 644 億 1 千万バーツ、前年同期比 39%成長で、その内訳はラヨン県への投資額：294 億 3 千万バーツ、チョンブリー県：249 億 7 千万バーツ、チャチェンサオ県 100 億 1 千万バーツとなった。

更に、効率改善のための投資奨励施策による投資奨励申請は、39 事業、金額ベースで 84 億バーツ、前年同期比で 6 倍であった。その内訳は、省エネ、代替エネルギー、及び環境への影響の削減に関する効率改善施策が、21 事業、金額ベースで 56 億 3 千万バーツ、機械類の改善入替による効率改善施策が 16 事業、24 億 7 千万バーツ、研究開発又は工学デザインによる効率改善施策が 2 事業、金額ベースで 3 億バーツであった。

「BOI は全投資規模においてタイ人と外国人に対し投資奨励している。」